

## 住民を対象としたTFPの実施

粟生線沿線の住民を対象として、2回のアンケート調査によるTFPを実施した。

### (1) 調査概要

#### ア 目的

平成21年11月に、神戸市、三木市、小野市、神戸電鉄、兵庫県等が「神戸電鉄粟生線活性化協議会」を立ち上げ、利用者の増加を目指して沿線のイベントとも連携しながら様々な取り組みを実施してきたが、依然として利用者の減少が続いている。

「粟生線」を未来に残すためには、鉄道事業者や行政の努力に加え、沿線にお住まいの一人おひとりにも協力いただく（「粟生線」に乗っていただく）ことが必要である。

そこで、「粟生線」の利用促進を目的として、粟生線沿線（神戸市・三木市・小野市）の住民の方を対象にアンケート調査票と粟生線に関する小冊子を配布し、粟生線に対する意識や粟生線を使った行動の特徴などを答えて頂くと共に、粟生線を使ったライフスタイルを実行できるかについても考えて頂くためのTFPを実施した。

#### イ 調査の流れ

調査は以下の2段階で実施した。

##### (ア) 第1ステップ：コミュニケーションアンケート

コミュニケーションアンケート調査を沿線10,000世帯に各2通同封し郵送配布・回収する。粟生線利用が見込まれる駅圏半径1kmから世帯を抽出する。

##### <配布物>

- ・ 依頼状・コミュニケーションアンケート調査票（A3両面）
- ・ 返信用封筒
- ・ 動機付け冊子（B5版8頁）

##### (イ) 第2ステップ：効果検証アンケート

第1ステップの回答者を対象として、効果計測アンケートを実施し、TFP実施駅の利用の推移を比較分析する。効果計測アンケートでは、効果があった行動目的、属性の分析も合わせて実施する

##### <配布物>

- ・ 効果検証アンケート調査票（A4両面）
- ・ 返信用封筒